

笹川保健財団 地域啓発活動助成

(西暦) 2020年 2月 14日

公益財団法人 笹川保健財団
会長 喜多悦子 殿

2019年度地域啓発活動助成
活 動 報 告 書

標記について、下記の通り活動報告書を添付し提出いたします。

記

活動課題

人生をより豊かに生きていくために

活動団体名：街のイスキア

活動者（助成申請者）名：石川 麗子

1. 活動の内容・実施経過

2019年5月から会場探しを行いました。広さやアクセス、使いやすい会場は100人規模の抽選とのことで、たまたま空いていた目黒区中小企業センターの会場と決めました。支払ってから会場内には、プロジェクターがないなどの不具合があり、余計に費用がかかるなどのトラブルもありました。

初めにお願いしようと考えていた講師との都合が合わず、講師依頼の変更等もありました。映画の中で、伴侶をなくし一人で生き残る奥様と同じ境遇の方に話をしてもらうことで、意図した内容とマッチングした時間となり、お客様の反応も良い結果を得られました。

9月29日当日までには、前売りのチケットが伸び悩みましたが、当日に50の方が来られ、利用者、家族、ケアマネージャーなど合わせて141人のお客様がいらっしゃいました。

2. 活動の成果

55人のアンケート結果を別紙にまとめています。別紙を参照ください。

スタッフからも、とても内容がよく感動したとの声を聞いています。

3. 今後の課題

9月12日に事業所で実地指導の監査という大変な行事と重なってしまったことで、事業所内の整備やカルテの整理に追われ、あまり宣伝活動ができませんでした。最後に連携先のケアマネージャー等へ招待の配慮などをすることで、参加人数が増えて盛会にて終わることができました。事前準備を念入りにすることや、イベントの趣旨をスタッフに伝えていくことの大事さを痛感しました。また、会場内の温度が寒いとの言葉があり、きめ細やかな対応が欠けていたと感じています。当日の注意事項などスタッフへの指示を明確にすることが必要であると思います。

4. 活動の成果等の公表予定

特に予定はございません。